令和７年度２学期　学校評価（職員）

※１学期を振り返り「教育活動」について達成度を4段階で自己評価してください。

評価　　４　十分にできた　　３　ややできた　　２　あまりできなかった　　１　できなかった

番号	教育活動	項　　目	１学期	２学期
1	学習指導⑥ （自己実現を図るための学び）	単元テストや定期テスト，諸検査等から生徒の実態や課題の把握に努めることができたか。	3.3	3.2
		「学習者主体の授業」への改善を図り，生徒一人一人の学力に合った学習指導に努めることができたか。	2.7	3.1
		教育課程の確実な実施のために，授業時数を確保し，指導計画は予定通り進めることができたか。	3.3	3.3
		授業スタンダード（目標の明確化，山場の工夫，確かめと見届け）の実践に努めることができたか。	2.9	2.7
		ICT活用や教材・教具の工夫等を通して，分かりやすい授業の実践に努めることができたか。	2.5	2.8
		非認知能力（他者とつながる力・自分を高める力・自分と向き合う力・学びに向かう力等）の向上に努めることができたか。	2.7	2.8
2	保健・給食・体育指導③	給食の準備・片付けの見届け等，日常的な給食指導に努めることができたか。	3.4	3.6
		体育的行事やウォークデイ，またキャプテン会議等を通して，生徒の体力向上やけが防止の徹底に努めることができたか。	3.2	3.4
		早寝・早起き・朝ごはん運動，メディアコントロール，むし歯治療率の向上など，家庭と連携した指導・啓発に努めることができたか。	3.3	3.3
3	道徳・人権同和教育③	生徒の実態に応じた指導計画をもとに，確実な「道徳」の指導と工夫，評価の改善に，担任または学年部と連携をして，努めることができたか。	3.2	3.0
		教育活動におけるあらゆる場面において，実践につながる道徳教育や人権教育に意識的に努めることができたか。	3.3	3.2
		人権に関する研修等を通して「人権教育は，全ての教育の基本である」ということを認識し，人権感覚を醸成する指導に努めることができたか。	3.5	3.2
4	生徒指導⑥	家庭や関係機関と連携し，SOSの出し方や問題行動等の未然防止教育に積極的に努めることができたか。	3.3	3.0
		新規不登校予防のために，学年部や他の職員と連携し，早期対応に努めることができたか。	3.5	3.3
		相談員等専門スタッフと連携し，教育相談や支援体制の充実に努めることができたか。	3.3	3.2
		傾聴，受容，共感に基づく生徒理解を深めるための研修や実践に努めることができたか。	3.2	3.2
		日常の観察やアンケート等を通して，いじめ問題の早期発見や認知，早期対応に努めることができたか。	3.4	3.4
		毎週の生徒指導委員会を機能させるために，共通理解・実践できる校内支援体制に努めることができたか。	3.2	3.0
5	特別支援教育③	毎月の教育支援委員会を機能させるために，共通理解・実践できる校内支援体制に努めることができたか。	2.9	3.0
		個別の支援計画や指導計画の作成と活用に努めることができたか。	2.5	2.5
		特別支援教育支援員と連携を図り，授業や教育活動に取り組むことができたか。	3.1	2.8
6	進路指導③	職場体験，職業講話，高校訪問，専門校フェスタ等の体験活動を通して，生徒に進学や就職に対する意欲や目標を持たせることができたか。	3.2	3.0
		進路指導主任や他の中学校，高校と連携し，進路情報の収集や周知に努めることができたか。	3.1	2.8
		三者相談や進路相談等を計画的・日常的に行い，生徒の進路希望や適性に応じた個別支援に努めることができたか。	3.1	3.2
7	教育環境整備③ （安心して過ごせる環境づくり）	安全点検の結果を連絡・即時対応し，修繕や改善に努めることができたか。	3.3	3.2
		日常的な清掃指導や教室等の設営，校舎内外の美化に努めることができたか。	3.1	3.2
		ｸﾞﾘｰﾝ・ｸﾘｰﾝ週間等の活動を通して，校内緑化の充実に努めることができたか。	3.1	3.1
8	職員研修③ （Plantの活用）	服務指導を自分事として捉え，服務規律の厳正確保に努めることができたか。	3.6	3.6
		研究主題に基づいた授業の実践や研究に努めることができたか。	2.8	2.9
		小中連携研修会や校内外の研修会への積極的な参加に努めることができたか。	3.4	3.4

9	開かれた学校づくり③ （地域と共にある学校づくり）	学校行事や教育活動の取組について保護者や地域に対して積極的な情報発信に努めることができたか。	3.1	3.3
		教育活動に協力を得るために，地域行事に参加したり，保護者と信頼関係を築いたりすることに努めることができたか。	2.9	3.0
		地域の人材や施設，伝統芸能・文化等を積極的に活用することができたか。	3.2	2.7
10	業務改善③	See-Smileやスズキ校務を活用し，報告・連絡，事務作業等の負担軽減や簡素化に努めることができたか。	2.9	3.0
		毎週水曜日の定時退庁を意識して業務を遂行したり，年休を計画的に取得したりすることができたか。	3.1	2.8
		授業準備や教材研究，校務分掌に係る業務を計画的に進められるように努めることができたか。	3.3	2.9

【自由記述欄～各項目についてのご意見・反省等も含む】

〇掃除時間にそれぞれの持ち場で、きちんと取り組める生徒が多いと感じます。
〇体育大会や文化祭などの学校行事を成功することができてよかったです。
〇夏季休業中にあったICTの研修のおかげで、2学期から電子黒板が使用できるようになったのがありがたかったです。今後またICT研修の機会があれば、生成AI活用の仕方なども 学んでみたいです。
〇ヤスデの大量発生で、特に体育館での活動はやや抵抗感があるほどでした。市内の他の学校で同じような状況のところがあるのか、どう対処したのかなどの情報があれば知りたいです。
〇出張などによる自習時間を作らないために毎週時間割を組んでくださり大変ありがたいと思っています。一方で、研究授業・期末テスト前・学期末、などを控えている時期は、あと何時間あるのかの見通しが立たず、授業計画がしづらい面がありました。どちらもうまくクリアできればいいと思うのですが…
〇生徒の呼称については，再度，職員で共通理解が必要だと思います。〇〇ちゃんや呼び捨てはやっぱり良くない気がします。たとえ職員同士であっても保護者の気持ちを考えると…気を付けていくべきことかなあと思います。
〇給食指導は職員に意識の差があるように思います。給食当番とそうでない生徒の指導・声かけをしっかりとお願いします。４時間目授業の場合や不在の日もあると思うので，学年で連携を図り，役割を確認するようにしてください。４時間目の授業担が残って手洗いや着席まで指導したり，給食当番が並んで給食室へ行くのを見届けたりしてもいいかと思います。学校が落ちついている今，給食指導が疎かにならないようしていきたいです。
〇話し合いの場で，相手の話を途中で封じたり決めつける雰囲気がたまにあり，話し合いの場で繰り返されるとレッテル張りと発言封じとの印象を受けます。受ける立場の人間から見るとあまり気持ちのいいものではないと思います。
〇家庭からの提出物が，今年度は特に遅れることが多く提出までに1カ月～半年掛かる場合もあります，今学期も様々な方からの協力を頂くことができ，なんとか締切りに間に合わせることができました。有難うございました。
〇２学期の学校行事について，見通しをもち生徒たちが主体的に取り組み，成長を感じるような手立てを随所に図っていただいたことに心から感謝したい。また，外部講師や外部団体との連絡調整など密な連携により，素晴らしい価値ある活動になりました。